

2020



ときひがの子

校長だより
令和2年
1月24日
第34号

「創立120年記念かるた」もうすぐ完成！

常磐東学区には、四季折々の季節感や原風景が楽しめる豊かな自然があります。

また、石碑や遺跡、伝説や伝統行事が大切に引き継がれています。そして、何よりもそこに住んでいる常磐東学区の人々の「温かい心」があふれています。このような常磐東学区のすばらしさを伝え、育むために「常東（ときひが）ふるさとかるた」を作っています。

かるた作りについては、地域の方々より「常磐東学区のかるた」を作りたいという声がありました。平成28年から創立120年の記念品を模索していた際、昨年度5年生の授業で、「楽しみながら学区のよさを伝えることができる『常磐東のかるた』をぼくたちで作ってみたい」と声があがり、そこで学区のふるさとかるた作りが決まりました。5年生

7名の児童が、全校児童に「かるたの読み札」を募集しました。学区の方からもご協力いただき、「地域の特徴を表す読み札」が、子供たちと多くの人の努力で完成しました。

平成31年2月、絵を描く会「常磐東学区のよさを絵で伝えよう」で、一人一枚の絵を描き、全校児童による「46枚のかるたの絵札」も完成しました。

令和元年度は、新5年生の児童が、昨年度の活動を引き継ぎ、「かるたの解説文」「かるたのオリジナルキャラクター」「かるたの箱のデザイン」を作り上げ、令和2年3月に子供たちの手による「常東ふるさとかるた」が完成する予定です。

子供たちは、この「かるた」作りを通して、地域を学び、自然や地域の歴史や文化に触れることができました。これからも世代を超えて、地域の「人」「自然」「歴史」のよさを「かるた」を通して学び、そして引き継いでいくことを心から祈念します。



4人で協力して箱のデザイン作成



3人で描いたトキヒガまる



箱キャラクターも完成！

5年生の児童が創作したマスコットキャラクターの「トキヒガまる」と、かるたの箱のオリジナルデザイン画「常磐東学区の美しい姿」です。

児童が一生懸命に描いた作品です。

チーム常磐東 大健闘!



常磐東学区から、「岡崎市民駅伝」への出場は、今年で7年目となります。今年は、「チーム常磐東【求めて】(敬称略): 畔柳守宏、青山和敏、中根康有、柴田知宏、畔柳響兵」「チーム常磐東【はげむ】(敬称略): 柴田 峻、天野翔童、本目起円、天野峻輔、大山剛平」のみなさんです。常磐東小学校の現保護者や元保護者の方々も参加されていました。これまで、仕事などが終わってから、夜、休日などで一生懸命に練習をされたそうです。

当日は、素晴らしい天気の中、「17.2キロ」を5名で走りました。例年よりも参加が増えて、本年度の「一般男子Ⅱ部」では、190チームがエントリーをされていました。

その中で、チーム常磐東【求めて】は、1時間9分49秒で38位。そして、チーム常磐東【はげむ】は、1時間15分5秒で89位でした。

ちなみに1位の「ときわOB(常磐東小出身青山晃大君参加)」は「58分57秒」でした。常磐東の記録までの10分間に38チーム以上が入る、とても激しいレースでした。全員が無事に完走できて本当によかったです。



書き初め展



1月18日～19日、岡崎市美術館で、「第63回岡崎市小中学校書き初め展」が開催されました。市内の小中学校及び聾学校の70校から、学校の規模に応じて各学級1点から2点優秀作品を選んで展示しました。特別企画として鉛筆を正しくもって書くことを目標として、小学校3年から中学校3年までの「硬筆の部」も展示されていました。

常磐東小学校の「校内書き初め展」は1月23日(金)まで各教室の廊下に展示しました。なお、今回選ばれた優秀作品は、文集「おかざき」にも作文や詩などと一緒に掲載されます。(書き初めの部は作品掲載、硬筆の部は氏名掲載)



ぜひご購入をしてくださると幸いです。よろしく申し上げます。

「書き初めの部」**入選作品**(校内書き初め展入賞)は以下の通りです。

1年 山本恵莉子さん 2年 今井 奏太くん 3年 山本 夏鈴さん
4年 伊藤 沙月さん 5年 長谷川芽依さん 6年 稲垣 楓さん

「硬筆の部」**入選作品**は以下の通りです。

3年長谷川舞依さん 4年小幡乃愛さん 5年長谷川芽依さん 6年稲垣 楓さん

作文入選おめでとうございます!

全国児童才能開発コンテスト

1年 山田 結香さん
2年 今井 奏太くん

